

今月の  
HOT  
NEWS

≧ 12月3日～9日は障害者週間 ≦

# 障がいのある人への 理解を深めよう

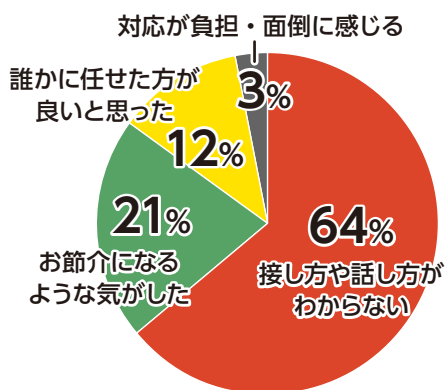
障がいの有無によって分け隔てられることなく、  
互いに気持ちと個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するため、  
障がいのある人に対する理解と関心を深めることが必要です。

## ユニバーサルマナーの 考え方を知ろう

「ユニバーサルマナー」という言葉を  
ご存じでしょうか。これは、自分  
とは違う誰かの視点に立ち行動する  
ことを、一般社団法人日本ユニバー  
サルマナー協会が提唱した造語で  
す。近年、高齢者や障がい者、ベビー  
カー利用者、外国人など、多様な人々  
をまちで見かけます。そんな時、あな  
たはどのように行動していますか？  
実際には、「困っている人を見かけた  
が、声を掛ける勇気がない」などと、  
ためらってしまう人が大半だという  
データがあります。そこで、そういっ  
た多様な人たちへ向き合うためのマ  
インドとアクションが「ユニバーサ

ルマナー」と名付けられています。  
自分とは違う誰かの視点に立ち、適  
切な声掛けやコミュニケーションを  
行うために、多様な人たちの特徴や心  
理状況を知ることから始め、その上  
で、日常生活や人と接する時における  
適切なサポート方法を学ぶ「ユニバー  
サルマナー検定」は、上場企業や教育  
機関などにも導入されています。  
ハード（設備）を変えることができな  
くても、一人一人の「ハート」は今  
すぐ変えることができます。自分と  
は違う誰かのことを考えられる社  
会、困っている人がいたら行動し、助  
け合える社会。みんなが安心して、心  
から楽しく過ごせる社会など、そん  
な社会の実現に向けて、できること  
から始めてみましょう。

### 手助けをしたことが「ない」 理由に関するアンケート結果



出典 一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会HP  
「ユニバーサルマナー検定について」



## ユニバーサルマナーのマインドでアクションを！

車椅子を  
押しましようか？



### 障がいのある人に会った時

いきなり「車椅子を押さなくてはいけません」と考えるのではなく、「車椅子を押しましようか？」と声を掛ける



体調  
悪いのかな？

### 目の前をゆっくり歩いている人がいた時

「遅い」とイライラするのではなく、「この人は体調が悪いのかもしれない」と相手を思いやる

なにか  
お困りですか？



### 困っている人を見かけた時

「声を掛けても迷惑なのでは」と思い込むのではなく、「何か私にできることはありますか？」と声を掛ける

## 絵の具を置くように、花を描く 東郷町のアーティスト

東郷町で生まれ育った大久保知<sup>ちさと</sup>怜さん。生まれて間もなくダウン症だとわかりました。幼少の頃から絵を描くことが好きで、母の康子さんが、色鉛筆や絵の具などの画材を用意してくれていました。知怜さんは「絵を描くのは楽しい。花が好き」と話します。野の花や図鑑などを見て、鉛筆で下描きをしてから、アクリル絵の具を使って、何色も重ねて描いていきます。特に薄い紫色がお気に入りです。康子さんによると、「薄く塗るときれいという感覚はないので、絵の具を置くように厚く塗ります」とのこと。



ちさと  
大久保知怜さん



こと。その独特の技法が、実際に花が咲いているような、イキイキとした質感につながっています。

高校生の時に、障がい者の一時支援も行う豊明市の絵画教室と出会い、週に一度はそこでも絵を描くように。

高校卒業後、日進市の社会福祉法人きまもり会が運営する生活介護事業所「愛歩」に通所するようになってからも、知怜さんの情熱は続いていました。2022年に施設長の勧めで、作品を「第11回ぼくらのアート展」に出品すると、愛知アート・コレクティブ代表理事賞を受賞。受賞をきっかけに、名古屋市の建設会社であるアイアール株式会社のアートデ

ザイン業務での障害者雇用が決まりました。それ以降、通所先から帰宅後は絵の仕事に励んでいます。2025年も「ぼくらのアート展あいち」で佳作を受賞。今後も活躍が期待されます。

「ユニバーサルマナー」の考え方についても、康子さんに伺いました。

「ダウン症の子は人が好きな子も多いのですが、障がいの種類によっては、声を掛けて欲しい人もそっとしておいて欲しい人もいます。また健常者と同じように、その時々で気分も違います。まずは優しく見守ってもらい、手助けが必要そうであれば声を掛けてもらえれば。この子たちが、生まれ育った地でずっと安心して暮らせたらいいと思います」

## Information

東郷町では障がい者の芸術促進の取り組みとして町内の障害福祉サービス事業所で絵画教室を行いました。そこで描かれた色彩豊かな様々な作品と一般募集し応募のあった作品を展示します。一人一人の表現や思いに触れていただく機会です。ぜひご覧ください。

展示  
場所

● 役場会計課前(役場開庁日のみ)

令和7年12月3日(水)から25日(木)まで  
午前8時30分から午後5時15分まで  
※作品を入れ替えながら展示します

● ららぽーと愛知東郷LivR TOGO内

令和7年12月3日(水)から22日(月)まで  
午前10時から午後7時まで  
※作品を入れ替えながら展示します